



明後日朝顔プロジェクト 2026 姫路 苗植式

アーティスト日比野克彦氏が全国約 30 カ所で展開しているアートプロジェクト「明後日朝顔プロジェクト」を今年も姫路市立美術館の前庭で開催します。プランターにロープを張り、同プロジェクトの各参加地域で育った朝顔の苗を植えます。どなたでもお気軽にご参加ください。自分で育てた明後日朝顔の苗を植えることもできます。種をご希望の方は下記お問い合わせまでご連絡ください。

プログラム概要

- 【会場】 姫路市立美術館 前庭
【開催日】 2026年5月24日(日)
(※小雨決行/荒天時翌日順延)
【開催時間】 13:00~15:00
【参加費】 無料
※当日は作業をしやすい服装でお越しください。
※集合時間・場所 13:00~ 集合は美術館前庭入口

「明後日朝顔プロジェクト」とはアーティストの日比野克彦氏が2003年、新潟県十日町市筋平(あざみひら)で始めたプロジェクト。朝顔を育てることで、地域のコミュニティを育み、収穫された種を通して人や参加地域をつなぎます。姫路では姫路市立美術館友の会の講座「アートの種がいっぱい」で市内の小中学校の先生が取り組んだことから始まり、2021年「オールひめじ・アーツ&ライフ・プロジェクト」で日比野克彦氏を招聘して大規模にプロジェクトを展開したことをきっかけに、市内全域に広がり現在に至ります。

お問合せ

姫路市立美術館(代表) TEL:079-222-2288
【主催】 姫路市立美術館、姫路市立美術館友の会



©Katsuhiko HIBINO

明後日朝顔プロジェクトは種から種を繋ぐことによって、時間のつながり、人とのつながり、地域とのつながりを体験していくアートプロジェクトです。アートは人の気持ちを動かします。心の変化を感じられる形や姿、行動にして発信していくことをしていきます。ぜひ一緒に明後日朝顔プロジェクトを今年やっていきましょう！



日比野克彦

2021年オールひめじ・アーツ&ライフ・プロジェクトによせて

日比野克彦

1958年岐阜市生まれ。1984年東京藝術大学大学院美術研究科修士課程デザイン専攻修了。大学院在学中にダンボールを素材に制作した作品で注目を集め、1982年日本グラフィック展大賞受賞。以降、1995年ヴェネツィア・ビエンナーレなど国内外で多数の展覧会に出品するほか、舞台美術や芸術祭のプロデュースなど、多岐にわたる分野で活動。近年は、地域の参加者と地域の特性や関係性、人びとの個性を生かしたアートプロジェクトを数多く行う。2015年からは障害の有無、世代、性、国籍、住環境などの背景や習慣の違いを超えた多様な人々の出会いによる相互作用を表現として生み出すアートプロジェクト「TURN」を監修。2017年から「アート×福祉」をテーマに「多様な人々が共生できる社会」を支える人材を育成するプロジェクト「Diversity on the Arts Projects(通称:DOOR)」を監修。第66回芸術選奨芸術振興部門文部科学大臣賞受賞。現在、東京藝術大学長、岐阜県美術館館長、熊本市現代美術館館長、日本サッカー協会参与。